

国 語 問 題

I 次の文章を読んで、後の問い（問1～13）に答えよ。（解答番号 1 ～ 13）

誰でもが、毎日の日常において気軽に笑っている。それだけに、笑うことは生理現象のようなもので、特別に意識したことがないという人が多い。「人間にとっての笑いとは」と立ち止まって考えたことなど一度もないという人が圧倒的に多いと思われる。

その意識の上にのぼりにくい「笑い」であるが、それは人間が生きていく上で、また社会生活を営んでいく上で欠かすことのできない営みなのである。人間が元気をつける上で笑いは役立っているし、人間関係も笑顔と笑いを抜きにして関係を作っていくのは難しい。

人間のさまざまな営みのなかに、笑いがあるにもかかわらず、その笑いの営みの事実を無視あるいは軽視してしまいがちである。人間は^(a)何故笑うのか。笑いの営みを対象化して考え、笑いの意味を知り、そしてまた実際に笑うことが重要である。

近年になって、笑うことが身体に及ぼす効果について医学的な実験が行われ、免疫系や、内分泌系、神経系、循環器系などにおいて、笑いが良い影響を与えているという実験結果が報告されているが、実際の医療の現場では、笑いの効果の推奨はまだまだ少ないのではないだろうか。

【 I 】現代社会の「個人化」の急速な進行のなかで、人間関係が破綻し、「孤独化」や「引きこもり」、「うつ病」や「いじめ」「虐待」などの現象が多発して、大きな社会問題となってきた。そうした現象の背景に共通して言えることは、[ア]ということではないだろうか。笑顔も笑いも消えてしまって、あるいは失ってしまったところに問題が多発していると思われる。

症状の初期段階で、「笑うことが少なくなっているのでは」と自己診断して、「笑う」手立てを講じることがあってよい。あるいは、家族の誰かが、そのことに気がついて、当人のために笑いの場を用意するなどの配慮があってよい。

（中略）

笑うという行為には、まず「笑う前」の状態があって、面白い場面や言葉に刺激されて笑い出し、「笑っている最中」が訪れる。瞬間的な笑いもあれば、断続的に笑いが持続する場合もある。そして笑いは止んで「笑った後」の状態が生まれる。「笑う前」「笑っている最中」「笑った後」の一連の流れが、笑う行為を形成する。

【 II 】前後比較も効果測定にとって大事なことであるが、私は特にこの「最中」において、どんな意識変化が起こるのかを考えてみた。[イ],「最中」において笑っている行為を対象化することはできないので、笑いが終わった段階で、反省を通じて、どんなことが起こったかを考えてみたわけである。

1. 笑うと〔ウ〕

笑顔を含めて笑いは、身体を緊張させては出てこない。力を抜いたところで出てくるもので、緊張と笑いは、同時には共存できない。笑うという行為は、息を吐きながら笑うのであって、息を吸って力を溜める行為ではない。自律神経からいえば、交感神経の刺激ではなくて、副交感神経を活性化させる行為で、血液は手足から内臓に向かう循環となる。

2. 笑いの対象に注意が集中する

【Ⅲ】笑っている最中は、笑いの対象に注意が集中している。注意の焦点がそこにしかない。時間でいえば、注意が持続しているということになる。もし注意の焦点がそれてしまえば、笑いは止まる。作り笑いならば、他に注意を転じることも可能かも知れないが、まさに対象に惹かれて笑っている場合は、注意がそれれば笑いは止まるであろう。

3. 笑っている主体が、笑いの対象と一体化する

我を忘れて対象にのめりこんだ状態となる。主客未分離の状態といってもよい。①ということとは、最中においては、笑う前の自分を吹き飛ばして、無きものにして、ひたすら笑いを持続させるわけである。②「縛りからの解放作用」とも言えるし、心を空っぽにするという意味では「無化作用」とも言える。③このプロセスは、笑う前の自分を吹き飛ばす、つまりは現実の縛りの中にあった自分を忘れあるいは消すわけであるから、縛りを解くという意味では、心を自由にするものだとも言える。④心を空っぽにして笑い続ける。

4. 笑いが意識を統一する

笑っている最中は、断続的にしろ持続的にしろ意識が統一された状態となる。それはまさにそのとき現在の意識で、その意識が対象に集中し統一されている。〔エ〕。現実の我が戻ってきて、笑いが止まる。

5. 笑った後の状態

笑いの最中を経て、笑いが止まったとき、その笑いが大きくて持続が長い場合、息を吐くのに大きなエネルギーを費やして、力が抜けた感じになる。脱力感というものであろうが、それが心地よい。「スキッとした」「サッパリした」という感覚を生む。心を空っぽにしたからであろう、意識には何も残っていない感じとなって、ボーっとしているが、少し時間がたつと、我にかえるという感じとなる。何か変わった別な自分になっているという感じでもある。少なくとも私の経験を反省してみるとそういうことが言える。すなわち時間の長短はあれ、笑って〔オ〕意識が重要なのではないと思われる。「笑う前」の自分は、そこには居らず、何か別な自分が薄明のなかに現れてくる。完全に「笑う前」の自分が消えたわけではないが、繭から脱しつつあるような感覚を覚えるのではないだろうか。少しは元気を取り戻した自分を発見する。元気の取り戻しについては、程度

の差はあるだろうが、笑いの内容、笑いの程度、笑いの時間的持続などによって左右される。

笑って我を忘れるということは、「笑う前」にあった自分、現実縛られた自分を笑い飛ばすことになる。吹き飛ばすことは、言い換えれば自己否定ということになる。^(b) 悩みも妄念も飛ばして忘れてしまうのである。「アッハ、アッハ」と笑い続けるのには、内からこみあげてくるエネルギーが必要だ。そのエネルギーはどこから湧き出してくるのであろうか。私は、生きている限り、本来的に人間が持つ生命力のなかにその答えがあるのではないかと考えている。「アッハ、アッハ」に誘い出されて、元気の「気」が湧いてくるわけだ。この「気」が我を忘れた意識の中に新たな生命を生み出すのだと考えられるのである。ポーっとした薄明の意識のなかに生まれ出てくる何か、それは本来的に自分の中に眠っていた自分、現実の縛りによって眠らされていた自分、これを「〔カ-1〕」といえ、笑うことが、「〔カ-2〕」を再生させたと言えるのではないか。

私たちは、よく笑った後で「気が軽くなった」とか「スッキリした」とか「サッパリした」とかの表現で、爽やかになった気分を言い表す。心に生じたなにがしかの変化を表現している言葉である。そこには、明るい方向に向けて脱皮した気分が込められている。「〔カ-3〕」の再生が、程度の差はあれ、成されたと思うのである。

【Ⅳ】この一連の流れを簡単にまとめれば、「笑っている最中」の中で、我を忘れ、「笑う前」の自分を消し去って、笑いのエネルギーによって「生命力」から元気の「気」を引き出し、「〔カ-4〕」を再生させる、ということになる。もっと簡略化して言えば、現実縛られた自分を消して、新しい生命を再生させる、ということになろうか。この働きは、火事場の火を消して新たに水を汲みだす消防ポンプになぞらえたとすれば、「笑いの〔キ〕」とも言える。笑いが火を消して新たな地平を見させてくれるわけである。

よく笑う人、笑わない人と、現実には、さまざまな人がいるが、誰でもが「笑い力」を持っており、笑うこと自体は別に特別なことではなく、難しいことではない。日常的に笑うことはできるのである。講を作って大勢で笑う場合もあるし、「笑う」目的の体操やヨガを試みる人もいる。またテレビやラジオあるいはDVDなどで、落語や漫才、お笑いバラエティーを見て、時には演芸場や独演会に出向いて笑うというのも容易にできることである。通常は、家族や友人、同僚などと普段の会話の中で笑って過ごすのが一般的であると思う。そういう意味で、笑いは、その可能性を発揮させる機会、身近にあると言わなければならない。

笑いは、私たちの心のバランスをはかる上で手軽な手段である〔ク〕、容易にできることから、その力の可能性について、忘れがちであり、無視して通り過ぎていくように思われる。^(c) 誰でもが内に秘める人間的自然の「笑い力」を見直したい。

(井上宏「笑い学のすすめ」(『精神対話論』所収)
(慶應義塾大学出版会 2013年))

問1 下線部(a)「その笑いの営みの事実を無視あるいは軽視してしまいがちである。」とあるが、その背景として本文の内容と一致するものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

1

- <1> 人間が笑うのは当たり前で、特に価値のあることではないと考える人が多い。
- <2> 笑いが医学的によい影響を与えるものだという説を信じない人が多い。
- <3> 笑うことは生理現象のようなもので、特に意識しない人が多い。
- <4> 笑いは元気をつける上で役立つが、なくても生きてはいけると考える人が多い。

問2 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

2

- <1> 若者が孤立している
- <2> 家庭が崩壊している
- <3> 疎外感がある
- <4> 笑いが無い

問3 空欄〔イ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

3

- <1> そして
- <2> さらに
- <3> もっとも
- <4> それでも

問4 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

4

- <1> 神経が活性化する
- <2> 心身の緊張が解ける
- <3> 神経が緊張する
- <4> 心身に力が溜まる

問5 本文中の①～④の文は本来の順には並んでいない。正しい並び方を示しているものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> ④ → ① → ③ → ②
- <2> ④ → ② → ① → ③
- <3> ② → ④ → ① → ③
- <4> ① → ④ → ③ → ②

問6 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

6

- <1> やがて、自分がやらなければならないことを思い出す
- <2> ただ、対象が期待外れのことをすれば気持ちは冷める
- <3> そのうち、笑っているだけの自分に嫌気がさす
- <4> もし、雑念が浮かび注意がそれれば、統一が破られる

問7 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

7

- <1> サッパリした
- <2> 我にかえった
- <3> ボーっとした
- <4> 脱出した

問8 下線部（b）「言い換えれば自己否定ということになる」とあるが、この「自己否定」の説明として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 自分が重ねてきた努力を意味のないものとして忘れ去ること。
- <2> 現実には縛られ悩みや妄念にとらわれている自分を解放すること。
- <3> 「笑う前」に存在した自分の悩みを他人事として笑い飛ばすこと。
- <4> 内からこみあげてくるエネルギーで表面の自分を吹き飛ばすこと。

問9 空欄〔カ-1〕〔カ-2〕〔カ-3〕〔カ-4〕には同一の語が入る。最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 新しい自分
- <2> 本来の自分
- <3> もう一人の自分
- <4> 過去の自分

問10 空欄〔キ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

10

- <1> ポンプ効果
- <2> 火消し効果
- <3> クールダウン効果
- <4> 救急効果

問11 空欄〔ク〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

11

- <1> のは極端にしても
- <2> わけではないが
- <3> にもかかわらず
- <4> ことはともかく

問12 下線部(c)「誰でもが内に秘める人間的自然の「笑い力」を見直したい。」とあるが、文中に示された「笑い力」の効果として、あてはまらないものはどれか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 「孤独化」や「いじめ」「虐待」などの存在を見えにくくする。
- <2> 元気をつけたり良い人間関係を築いたりするのに役だつ。
- <3> 免疫系や内分泌系，神経系，循環器系などに良い影響を与える。
- <4> 嫌なことを忘れて，気持ちをスッキリ，サッパリさせる。

問13 下の文は【Ⅰ】，【Ⅱ】，【Ⅲ】，【Ⅳ】のどの位置にあるか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

笑いの身体への効果が論じられるとき、「笑う前」の身体の状態を測定してデータを取り、「笑った後」でまた同じ方法で身体を測定してデータをとる。それらのデータの前後比較をして、笑いの効果を実証してきた。しかし、「笑っている最中」にどんな変化が起こっているのかについては、考えられてこなかった。

- <1> 【Ⅰ】
- <2> 【Ⅱ】
- <3> 【Ⅲ】
- <4> 【Ⅳ】

Ⅱ 次の文章を読んで、後の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 14 ～ 25）

「自分はこれでいいんだろうか」

そんな思いがふと脳裏をかすめることがあるはずだ。何だかよくわからないけど、〔ア〕。具体的にどこがいけないのかなんてわからない。〔イ〕。でも、〔ウ〕。何とかしなきゃいけない。〔エ〕。

自分はちょっとおかしくなっちゃったんじゃないか。何だかこれまでの自分と違うぞ。これがノイローゼってやつかな。そんなふうに考えて不安になることがあるかもしれない。でも、青年期^(a)になると、だれもがそんな思いに駆り立てられるようになるものだ。ちょっと前までは、無邪気に日常の活動に没頭するばかりで、自分を見つめるなんていうことにはまったく無縁だったはずなのに、ふと我に返ると、「自分って何だろう?」「自分はこれでいいんだろうか?」などと物思いに耽^{ふけ}っている自分に気づいて〔オ〕。

これは人間の心の発達のプロセスとしては、ごく自然な変化といえる。①自分の内側に目を向けるようになる。②そこに自分の内面世界ができあがってくる。③青年期になると、だれでも多かれ少なかれ内向的になる。④それまでは外の世界に向けていた視線を自分の内側に向けるようになる。

物思いに耽^{ふけ}っているときに友だちから声をかけられると、ギョツとして、ちょっと気恥ずかしくなったりする。それは、〔カ〕を見られたような気がするからだ。自分を見つめている自分を見られた。それが何だか気恥ずかしい。

ウィリアム・ジェームズという心理学者が、心理学の草創期である十九世紀の終わりに『心理学原理』という体系的なテキストを書いている。その後、これが定番のテキストになったのだが、その中で〔キ-1〕について指摘している箇所がある。

自己というのは、知者であると同時に被知者であり、主体であると同時に客体でもあるというのだ。それを〔キ-2〕とみなし、自己を「知る主体としての自己」と「知られる客体としての自己」の二つの側面に分けた。

自分自身を見つめるということがよく言われるが、「見つめられる自分」がいるということは、「見つめる自分」がいるということだ。〔ク〕自分は見えてこない。

【Ⅰ】

「自分はこれでいいんだろうか」といった思いが浮かんでくるとき、僕たちの自己は主体と客体に分裂している。「見る自分」と「見られる自分」。この両極に自己が引き裂かれていくのが思春期の心の発達ということができる。

【Ⅱ】

もちろん幼い頃から自分自身を見つめるということはあっただろう。

学校からの帰り道、学校であったことを思い出しながら、「またバカなイタズラをして先生から怒られちゃった」と思うとき、反省する自分^(b-1)がバカなことをした自分^(b-2)を見つめている。ピ

アノ教室の帰り道に、「もっと上手にできるようになりたいな」と思うとき、^(b-3)上手にできない自分があるだけでなく、^(b-4)そんな自分を情けなく思いつつもっと上手になりたいと願う自分がある。

【 Ⅲ 】

でも、そうした自己の分裂が著しくなり、自分を見つめる自分の存在の比重が急速に増すのが青年期なのだ。自分を見つめる目が強く目覚めるため、強烈に自分が意識されるようになる。なぜか自分が気になるというのは、じつはそういうことなのだ。

【 Ⅳ 】

青年期になると自我が目覚めるとか、心理的離乳をされるとか言われる。また、青年期の間に起こる心理的変化を第二の誕生と呼んだりする。

これは、自分を強烈に意識するようになること、それに伴ってこれまでのような無自覚な生き方、自分の意思よりも親の期待によって動かされているような生き方から脱していくことを意味する。

児童期までは親の保護下で安らいでいたのに対して、青年期になると親の期待に添って動くのではなく自分の意思で自分を動かしたいと思うようになる。もう親の言いなりになんかならない、いわば〔 ケ 〕といった衝動が込み上げてくる。こうして心理的な親離れが進んでいく。

このような青年期の心の動きについて、教育思想家ルソーは、「わたしたちは、いわば、二回この世に生まれる。一回目は存在するために、二回目は生きるために」と言う。そのときの心の中の格闘と動揺について、つぎのように描写している。

「^(c)暴風雨に先だってはやくから海が荒れさわぐように、この危険な変化は、あらわれはじめた情念のつぶやきによって予告される。にぶい音をたてて発酵しているものが危険の近づきつつあることを警告する。気分の変化、たびたびの興奮、たえまない精神の動揺が子どもをほとんど手におえなくする。まえには素直に従っていた人の声も子どもには聞こえなくなる。それは熱病にかかったライオンのようなものだ。子どもは指導者をみとめず、指導されることを欲しなくなる。」（J・ルソー、1762年／今野一雄訳『エミール（中）』岩波文庫、1963年）

ここには、思春期の訪れによって児童期までの心的生活の安定が急激に崩れていく様子が〔 コ 〕描かれている。これをルソーは第二の誕生と呼んでいる。

無自覚に流されている自分に居心地の悪さを感じる。そして、自立に向けて格闘する。自分の意志で動く存在に生まれ直そうともがく。自覚的に生きようとする。そんな時期だからこそ、「自分」というものが気になってしょうがないのだ。

（榎本博明「〈自分らしさ〉って何だろう？」（筑摩書房 2015年））

問1 空欄〔ア〕から〔エ〕に入る組み合わせとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 14

- ㊤ どう変わったらいいいのかもわからない
- ㊦ そんな思いに駆り立てられる
- ㊨ きっとこのままじゃダメなんだ
- ㊩ 今の自分のままではいけないような気がする

<1> 〔ア〕㊦ 〔イ〕㊤ 〔ウ〕㊩ 〔エ〕㊨

<2> 〔ア〕㊦ 〔イ〕㊩ 〔ウ〕㊨ 〔エ〕㊤

<3> 〔ア〕㊩ 〔イ〕㊨ 〔ウ〕㊦ 〔エ〕㊤

<4> 〔ア〕㊩ 〔イ〕㊤ 〔ウ〕㊨ 〔エ〕㊦

問2 下線部(a)「青年期になると、だれもがそんな思いに駆り立てられるようになる」のはなぜか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 15

- <1> 天真爛漫^{らんまん}な生き方から脱し、外の世界に視線を向ける時期だから。
- <2> これまでのように親の期待に応えられず、自責の念に駆られる時期だから。
- <3> 無自覚な生き方から脱し、自分の意志で動く存在になろうと格闘する時期だから。
- <4> 自分の内側を見つめる主体的自己が発達し、客体としての自己が失われる時期だから。

問3 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 16

- <1> ハッとする
- <2> ヒヤッとする
- <3> イラッとする
- <4> ゾッとする

問4 ①から④の文は順番に並んでいない。正しい順番として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 17

<1> ③ → ② → ① → ④

<2> ③ → ① → ④ → ②

<3> ④ → ② → ③ → ①

<4> ④ → ① → ② → ③

問5 空欄〔カ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

18

- <1> いつも家族といる時に見せているような気の抜けた表情
- <2> 小さい頃から隠してきたありのままの自分の表情
- <3> 仲の良い友だちにしか見せていない自分の表情
- <4> ふだん友だちに見せていない自分の表情

問6 空欄〔キ-1〕,〔キ-2〕には同じことばが入る。そのことばとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 19

- <1> 自己の同一性
- <2> 自己の対称性
- <3> 自己の二重性
- <4> 自己の多義性

問7 空欄〔ク〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

20

- <1> そうすれば
- <2> そうでないと
- <3> だからこそ
- <4> だからか

問8 下線部 (b-1)「反省する自分」, (b-2)「バカなことをした自分」, (b-3)「上手にできない自分」, (b-4)「そんな自分を情けなく思いつつもっと上手になりたいと願う自分」は主体としての自己か、客体としての自己か、組み合わせとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> (b-1)と(b-4)が主体で、(b-2)と(b-3)が客体である。
- <2> (b-2)と(b-3)が主体で、(b-1)と(b-4)が客体である。
- <3> (b-1)と(b-3)が主体で、(b-2)と(b-4)が客体である。
- <4> (b-2)と(b-4)が主体で、(b-1)と(b-3)が客体である。

問9 空欄〔ケ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

22

- <1> 自分が物語の主人公でありたい
- <2> 自分の敵は自分で倒したい
- <3> 自分のコントローラーは自分で握りたい
- <4> 自分が誰よりも早くゴールを決めたい

問10 下線部（c）「暴風雨」とあるが何の例えか，最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 思春期の体の不調
- <2> 自立に向けた格闘
- <3> 親との決別
- <4> 児童期における不安

問11 空欄〔コ〕に入るものとして，最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

24

- <1> 漠然と
- <2> 淡々と
- <3> 直感的に
- <4> 端的に

問12 下の文は【Ⅰ】，【Ⅱ】，【Ⅲ】，【Ⅳ】のどの位置にあるか，最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

自分が気になるという心理状態は，だれもがよく経験しているはずだ。そこでも「気にされている自分」がいると同時に「気にしている自分」がいる。

- <1> 【Ⅰ】
- <2> 【Ⅱ】
- <3> 【Ⅲ】
- <4> 【Ⅳ】

Ⅲ 次の(1)～(2)の設問に答えよ。(解答番号 26 ～ 35)

(1) 問1～5について、下線部と同じ漢字を用いるのはどれか、最も適当なものを、㋁～㋄のうちから一つずつ選べ。

問1 シュギョクの名作とはまさにこの作品のことである。 26

- ㋁ 提出された原稿に丁寧にシュヒツを入れる。
- ㋂ シュザンは古くから日本にある教育文化の一つである。
- ㋃ シュショウな心がけに感心する。
- ㋄ シュコウを凝らしたおもてなしは素晴らしかった。

問2 恩師の言葉を肝にメイじて生きていく。 27

- ㋁ ホンメイに疲れて気力の限界を迎える。
- ㋂ 翻訳家としてセイメイをはせる。
- ㋃ あなたと私はお互いになくてはならないメイユウである。
- ㋄ 特定のメイガラにこだわらず良質なものを仕入れている。

問3 試合中にソットウしたが、大事には至らなかった。 28

- ㋁ 消費税に関する議論がフットウした。
- ㋂ 過激な思想にケイトウする。
- ㋃ 会社の金銭のスイトウを管理する。
- ㋄ 犯人は大都会のザットウの中に消えてしまった。

問4 ムボウな運転は事故につながる。 29

- ㋁ 裁判をボウチョウする。
- ㋂ ボウショで会見が行われた。
- ㋃ 敵のボウリヤクにより戦いに敗れた。
- ㋄ 切羽詰まってボウキョに出る。

問5 自然の恵みをキョウジュしていることを忘れてはならない。 30

- ㋁ 師匠の言葉をキョウリに深く刻む。
- ㋂ 人生をキョウラクするための秘訣を探る。
- ㋃ 二国の間にフキョウワオンが生じる。
- ㋄ 学者たちのキョウジを仰ぐ。

(2) 問6～10について、成句になるように()の中に最も適当なものを、㋁～㋄のうちから一つずつ選び、文を完成させなさい。

問6 腹の皮が()ほど笑った。 31

- ㋁ よじれる
- ㋂ 波打つ
- ㋃ 引きつる
- ㋄ 擦り切れる

問7 いまさらあなたと事を()つもりもない。 32

- ㋁ 揺るがす
- ㋂ 構える
- ㋃ 分かつ
- ㋄ 交わす

問8 彼は美術品には造詣が深く、目が()人間である。 33

- ㋁ 利く
- ㋂ 通る
- ㋃ さえる
- ㋄ くらむ

問9 何気ない一言に、まさに()を突かれる思いがした。 34

- ㋁ 腹
- ㋂ 背中
- ㋃ 胸
- ㋄ 頭

問10 彼は学生のころからおしゃれで、人目を()存在であった。 35

- ㋁ はばかり
- ㋂ 引く
- ㋃ 忍ぶ
- ㋄ 盗む

世界史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 1 ～ 10）

後漢末の群雄割拠のなかから、各地に軍事集団があらわれ混戦を繰り返していた。220年に^(a)〔ア〕が後漢の皇帝から皇帝位をゆずりうけて華北で、魏をたてると、長江下流域の江南の孫権、四川盆地の劉備もつぎつぎに建国し、魏・〔イ〕・蜀の3国が中国を三分し、三国時代となった。その後、魏の元帝は、〔ウ〕（武帝）に禅譲した。武帝は、^(c)晋をたて、280年に〔イ〕を滅ぼして中国を統一した。しかし、内紛と内乱によって支配体制がゆるみ、五胡が本格的に華北に移住し、316年、この混乱の中で晋は滅亡した。こうして華北は、遊牧諸民族^(d)によってたてられた多くの政権が興亡した五胡十六国の時代に入り、華北の人々の多くが難を避けて江南へと移住した。江南の豪族をたよって長江を越えた貴族たちは、晋王朝を復興し（東晋）、〔エ〕に都を定め、稲作地帯を基盤とする政権を樹立した。他方で華北では、5世紀前半に、鮮卑の拓跋氏がたてた、^(e)北魏の〔オ〕が華北を統一した。

問1 空欄アに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> 曹丕 <2> 曹操 <3> 劉邦 <4> 劉秀

問2 空欄イに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> 楚 <2> 趙 <3> 呉 <4> 齊

問3 空欄ウに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> 司馬光 <2> 司馬睿 <3> 司馬炎 <4> 司馬遷

問4 空欄エに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

- <1> 洛陽 <2> 建康 <3> 成都 <4> 長安

問5 空欄オに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 孝文帝 <2> 太武帝 <3> 康熙帝 <4> 乾隆帝

問6 下線部（a）に関する記述として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> 宦官が官僚や知識人を弾圧し（党錮の禁）、政治が混乱した。
<2> 後漢の初代皇帝は光武帝である。
<3> 華北の宗教結社太平道の指導者張角による黄巢の乱がおこった。
<4> 鄭玄らによる經典の字句の解釈をめぐる学問（訓詁学）が発達した。

問7 下線部 (b) に関する記述として、**適当でないもの**を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 屯田制を実施して農業生産の回復に努めた。
- <2> 九品中正法を制定して有能な人材を集めた。
- <3> 邪馬台国の女王卑弥呼は漢委奴国王の称号を与えられた。
- <4> 後漢末に公孫氏が楽浪郡一帯を手中におさめ帯方郡を分置したが、その後、公孫氏は魏によって滅ぼされた。

問8 下線部 (c) に関する記述として、**適当でないもの**を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 司馬氏一族の権力争いである八王の乱がおこって混乱した。
- <2> 武帝は、自作農に土地を確保させる占田・課田法を發布して生産の回復をはかった。
- <3> 山西で挙兵した匈奴が首都の洛陽を落とし滅んだ。
- <4> 武帝は江南と華北を結ぶ大運河を完成させ、高句麗遠征をおこなったが失敗した。

問9 下線部 (d) に関する記述として、**適当でないもの**を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 匈奴は、前3世紀末から耶律阿保機のもとで全盛期を迎えた。
- <2> 匈奴がおとろえたあと、鮮卑がモンゴル高原の覇権を握った。
- <3> 都市や村落をつくらず、住居は組み立て式のテントで、家財道具も最小限におさえ、移動の便利さを最優先する生活を送っていた。
- <4> 遊牧民の勢力は、ユーラシアの東西を結ぶ交易や文化交流に貢献した。

問10 下線部 (e) に関する記述として、**最も適当なもの**を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 孝文帝は均田制をしいて農耕民社会の安定に努めた。
- <2> 孝文帝は鮮卑の服装や言語を奨励し、漢人の制度や風俗を排除する政策を打ち出した。
- <3> 漢化政策に反発する軍人の反乱をきっかけに南北に分裂した。
- <4> 儒学の試験によって広く人材を集める科挙の制度をつくり中央集権化をはかった。

II 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

モンゴル高原では、〔ア〕年にテムジンが〔イ〕でハンに選ばれ、チンギス・ハンと称した。チンギス・ハンは大モンゴル国を率いてユーラシア大陸に勢力を拡大していった。チンギス・ハンの死後も帝国は拡大を続けた。後を継いだ〔ウ〕は、華北を支配していた金を〔エ〕年に滅ぼし、カラコルムに首都を建設した。〔オ〕は西方に軍を進めてスラブ諸侯を服属させ、更には1241年の〔カ〕の戦いではポーランドやドイツ諸侯の連合軍を破っている。第4代の〔キ〕は、フラグを派遣し〔ク〕朝を滅ぼした。第5代のフビライは、大都を都

として国号を元と改め、遂には南宋を滅ぼして中国全土を支配した。

元は交易を促進させ、陸上交通の〔 ケ 〕や水上交通の運河を整備した。それに伴い貨幣経済も進展し、銀との兌換が保証された〔 コ 〕と呼ばれる紙幣が広く使われた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。11

- <1> 1201 <2> 1204 <3> 1206 <4> 1209

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。12

- <1> オイラト <2> カガン <3> カンバリク <4> クリルタイ

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。13

- <1> オゴタイ <2> グユク <3> チャガタイ <4> モンケ

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。14

- <1> 1228 <2> 1230 <3> 1234 <4> 1236

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。15

- <1> ジュチ <2> トウルイ <3> ハイドゥ <4> バトゥ

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。16

- <1> ワーテルロー <2> ワールシュタット
<3> ワジール <4> ワルシャワ

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。17

- <1> オゴタイ <2> グユク <3> チャガタイ <4> モンケ

問8 空欄クに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。18

- <1> アップース <2> クシャーナ <3> スコータイ <4> マムルーク

問9 空欄ケに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。19

- <1> ジャムチ <2> チャンパー <3> パスパ <4> ルブルック

問10 空欄コに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。20

- <1> 会子 <2> 交子 <3> 交鈔 <4> 宝鈔

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 21 ～ 30）

イギリスでは、17世紀末に、^(a)インド綿布と同様の綿織物を自国でも生産したいという動機から、綿工業が勃興した。1733年、ジョン・ケイによって飛び杼^ひが発明されると、綿織物の生産量が急増し綿糸が不足した結果、ハーグリーブズの〔 ア 〕紡績機、アークライトの〔 イ 〕紡績機などが発明された。そこで再び織物機械の改良がうながされ、力織機が〔 ウ 〕によって発明された。

産業革命により原料や製品の大量輸送も必要となった。1825年に〔 エ 〕が蒸気機関車を実用

化すると、イギリスでは、^(b)鉄道建設が急速に進み、19世紀半ばまでにほぼ全国的な鉄道網が形成された。

産業革命期のイギリスでは、^(c)人口が急増し、全体として国の富は増大していたものの、労働者の生活は悲惨であった。そのため労働者と資本家の関係は悪化し、深刻な^(d)労働問題・社会問題が発生した。工場主〔オ〕は労働者の待遇改善をとらえた。1833年には〔カ〕法が制定され、年少者の労働時間が制限された。さらに、^(e)社会主義思想など、労働問題・社会問題の解決をめざす思想も誕生した。

問1 空欄ア、イに入る語句の組み合わせとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> ア：水力 イ：ジェニー <2> ア：ジェニー イ：ミュール
<3> ア：ジェニー イ：水力 <4> ア：ミュール イ：水力

問2 空欄ウに入る語句として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> カートライト <2> ダービー <3> クロンプトン <4> フルトン

問3 空欄エに入る語句として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> ニューコメン <2> ワット
<3> スティーヴンソン <4> リチャード・ロバーツ

問4 空欄オに入る語句として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> オーウェン <2> サン・シモン <3> フーリエ <4> ブルードン

問5 空欄カに入る語句として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 救貧 <2> 工場 <3> 穀物 <4> 労働組合

問6 下線部（a）に関連して、17世紀のイギリス東インド会社の根拠地として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> ボンダイシェリ <2> マドラス
<3> ボンベイ <4> カルカッタ

問7 下線部（b）に関連して、1830年に旅客鉄道が開通し、マンチェスターと結ばれた都市として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> リヴァプール <2> ロンドン <3> グラスゴー <4> バーミンガム

問8 下線部（c）に関連して、『人口論』を著した人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

- <1> アダム・スミス <2> マルサス
<3> リカード <4> リスト

問9 下線部 (d) に関連して、イギリスで機械化の進展に抵抗するため熟練労働者により展開された運動として、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 29

- c1) チャーティスト運動 c2) ナロードニキ運動
c3) ラダイト運動 c4) ブルシェンシャフト運動

問10 下線部 (e) に関連して、すべての政治的権威を否定する無政府主義をとなえた人物として、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 30

- c1) プルドン c2) ハーヴェー c3) ルイ・ブラン c4) ジェンナー

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1~10) に答えよ。(解答番号 31 ~ 40)

19世紀前半、ヨーロッパ人のアフリカに関する知識は、北部とインド航路の港などアフリカ沿岸部に限られていた。そうした中で、同世紀半ば、^(a)アフリカ内陸部の探検がすすみ大陸内部のようすが次第に明らかになると、ヨーロッパ諸国の間では、内陸部への関心が高まっていった。ヨーロッパ諸国は、1870年代にはまだアフリカ沿岸部を支配するに過ぎなかったが、80年代になると急速に内陸部にも展開し、「アフリカ分割」と呼ばれる状態が形成された。こうしたアフリカ分割が激化する契機となったのが、コンゴ問題をあつかって先占権を確認した〔ア〕会議であった。同会議では、〔イ〕国王の所有地としてコンゴ自由国の設立を認め、さらにアフリカの植民地化の原則を定めた。こののち、列強はアフリカに殺到し、瞬く間にその大部分を分割して植民地にした。

イギリスは1880年代初め、エジプトを事実上保護下においた。イギリスがエジプトを占領するきっかけは、「エジプト人のためのエジプト」を唱えた〔ウ〕の反乱であった。イギリスはその反乱を鎮圧し、さらにスーダンに侵入した。スーダンでは、ムハンマド・アフマドひきいる〔エ〕が抵抗して、ゴードン指揮下のイギリス軍をハルツームで破り一時侵入を阻止したが、1899年に征服された。イギリスは、植民地主義者の実業家で一時ケープ植民地首相もつとめた〔オ〕の画策のもと、同年、^(b)南アフリカ戦争を開始したが、予想外の苦戦のすえ、1902年によ

うやく勝利をおさめた。イギリスは、さらに^(c)3C政策をすすめた。

フランスは、1881年にチュニジアを保護国にし、アルジェリアからサハラ砂漠を横切り、紅海の出口ジブチにいたるアフリカ横断政策をとった。この計画はイギリスのアフリカ縦断政策と衝突し、1898年に〔カ〕がおこったが、フランスが譲歩して解決した。その後、両国は接近して、^(d)英仏協商を成立させた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 31

- c1) ロンドン c2) パリ c3) ベルリン c4) ウィーン

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 32

- c1) スペイン c2) ベルギー c3) イギリス c4) オーストリア

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> ウスマーン <2> ウマル <3> ウラービー <4> ミドハト

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> アタナシウス派 <2> アリウス派
<3> マフディー派 <4> パリサイ派

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> エンクルマ <2> ローズ <3> マンデラ <4> デクラーク

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> アンボイナ事件 <2> ファショダ事件
<3> モロッコ事件 <4> アナーニ事件

問7 下線部（a）に関連して、アフリカ内陸部の探検を進めた人物として、適当なものを、次の

<1>～<4>のうちから一つ選べ。 37

- <1> リヴィングストン <2> クック
<3> タスマン <4> ピアリ

問8 下線部（b）の南アフリカ戦争に関する記述として、適当でないものを、次の<1>～<4>

のうちから一つ選べ。 38

- <1> 同戦争はアメリカ系移民の子孫のブール人に対して始まった。
<2> 同戦争によりイギリスはトランスヴァール・オレンジ両国を併合した。
<3> ダイヤモンドや金の発見が同戦争のきっかけの一つになった。
<4> 同戦争の結果、1910年に南アフリカ連邦が成立した。

問9 下線部（c）に関連して、3Cが表す都市として、適当でないものを、次の<1>～<4>のう

ちから一つ選べ。 39

- <1> カルカット <2> カイロ <3> ケープタウン <4> カサブランカ

問10 下線部（d）の英仏協商に関する記述として、適当でないものを、次の<1>～<4>のう

ちから一つ選べ。 40

- <1> モロッコにおけるドイツの支配的地位を認めた。
<2> 1904年に締結された相互の勢力圏などを定める政治的約束である。
<3> エジプトにおけるイギリスの支配的地位を認めた。
<4> ドイツはフランスによるモロッコの保護国化に反対した。

日本史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 1 ～ 10）

厩戸王が亡くなると、蘇我馬子の子の蘇我蝦夷、孫の蘇我入鹿が権力をふるい、入鹿は厩戸王の子の〔ア〕を滅ぼした。中大兄皇子は、蘇我倉山田石川麻呂や中臣鎌足らとともに、645年に蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした（〔イ〕）。中大兄皇子は、^(a)孝徳天皇を立て、自らはその皇太子となり、^(b)新政に着手した。646年に、^(c)改新の詔を発し、中央集権化を進めた。

そのころ朝鮮半島では、唐と〔ウ〕が結んで660年に〔エ〕を、668年には〔オ〕を滅ぼした。倭では白村江の敗戦を受けて、^(d)防衛政策が進められた。中大兄皇子は667年に都を移し、翌年即位して、^(e)天智天皇となった。

天智天皇が亡くなると、672年に、その子大友皇子と天智天皇の弟の、^(f)大海人皇子とのあいだで皇位継承をめぐる戦いがおきた。大海人皇子は地方豪族の協力を得て、大友皇子を倒し、翌年、天武天皇となった。

律令国家の建設が進められた天武・持統両天皇の時代には、若々しい活気に満ちた文化がおこった。この皇族・貴族中心の文化を、^(g)白鳳文化という。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> 有間皇子 <2> 刑部親王 <3> 山背大兄王 <4> 古人大兄皇子

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> 磐井の乱 <2> 乙巳の変 <3> 壬申の乱 <4> 承和の変

問3 空欄ウ・エ・オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> ウ 新羅 エ 百済 オ 高句麗
<2> ウ 新羅 エ 高句麗 オ 百済
<3> ウ 高句麗 エ 新羅 オ 百済
<4> ウ 高句麗 エ 百済 オ 新羅

問4 下線部（a）に関連して、孝徳天皇の次に即位した天皇として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

- <1> 称徳天皇 <2> 舒明天皇 <3> 斉明天皇 <4> 仁明天皇

問5 下線部（b）に関連して、645年に左大臣に任命された人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 藤原仲麻呂 <2> 橘奈良麻呂
<3> 蘇我倉山田石川麻呂 <4> 阿倍内麻呂

問6 下線部(c)に関連して、豪族の私有地・私有民の組み合わせとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> 私有地：屯倉 私有民：部曲 <2> 私有地：田荘 私有民：部曲
<3> 私有地：屯倉 私有民：子代 <4> 私有地：田荘 私有民：子代

問7 下線部(d)に関連して、白村江の敗戦の結果、九州に築かれたものとして、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 水城 <2> 大野城 <3> 高安城 <4> 基肆城

問8 下線部(e)に関連して、天智天皇の政策として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 庚午年籍の作成 <2> 富本銭の鑄造
<3> 都城制の導入 <4> 『古事記』の編纂

問9 下線部(f)に関連して、大海人皇子が挙兵した地として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 吉野 <2> 美濃 <3> 尾張 <4> 大津

問10 下線部(g)に関連して、白鳳文化の作品として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 法隆寺百済観音像 <2> 薬師寺吉祥天像
<3> 薬師寺僧形八幡神像 <4> 法隆寺阿弥陀三尊像

Ⅱ 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

11世紀になると、^(a)開発領主たちは私領の拡大と保護を求めて、土着した貴族に従属してその郎党となり、地方の武士団として成長していった。彼らはやがて、^(b)清和源氏や桓武平氏を棟梁と仰ぐようになった。

源氏が一族の内紛により勢力がやや衰える中、院と結んで発展したのが、桓武平氏のうちで伊勢・伊賀を地盤とする伊勢平氏である。なかでも平正盛は、出雲で反乱をおこした〔ア〕を討って武名をあげた。平忠盛も、瀬戸内海の高田平定などで鳥羽上皇の信任を得て、貴族の仲間入りをした。その平氏の勢力をさらに飛躍的にのばしたのが、平忠盛の子の平清盛である。

1156年に鳥羽法皇がなくなると、ついに都における合戦にまで発展した。後白河天皇は、近臣の〔イ〕の進言により、平清盛らの武士を動員し、崇徳上皇方を破った。その後、後白河上皇の院政のもとで近臣や武士の間で抗争が激化した。1159年、平清盛と結ぶ〔イ〕に反感をいだいた近臣の藤原信頼は〔ウ〕と結んで兵をあげ、〔イ〕を自殺に追い込んだが、武力にまさる平清盛によって滅ぼされた。この後、平清盛は、後白河上皇の信任を得て、1167年に武士としてはじめて太政大臣となった。

^(c)後白河法皇と平清盛は当初は協調していたが、やがて政治的に対立するようになった。1177年に

後白河法皇の近臣の〔エ〕や僧の俊寛らによる平氏打倒をはかる事件がおこった。そこで平清盛は、後白河法皇を幽閉して、孫の安德天皇を即位させた。これに対して法皇の皇子以仁王は畿内に基盤をもつ〔オ〕と平氏打倒の兵をあげ、挙兵を呼びかける^(d)以仁王の令旨が諸国の武士に伝えられ、^(e)これ以降5年にわたって争乱が続いた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。11

- <1> 源義親 <2> 源頼義 <3> 源頼光 <4> 源義家

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。12

- <1> 藤原忠通 <2> 藤原通憲 <3> 藤原頼通 <4> 藤原忠実

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。13

- <1> 源為朝 <2> 源義朝 <3> 源満仲 <4> 源為義

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。14

- <1> 藤原行成 <2> 藤原宗忠 <3> 藤原成親 <4> 藤原為経

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。15

- <1> 源義仲 <2> 源頼朝 <3> 源頼政 <4> 源義平

問6 下線部（a）に関連して、荘園公領制の荘園の下級荘官として、最も適当なものを、次の

<1>～<4>のうちから一つ選べ。16

- <1> 公文 <2> 預所 <3> 領家 <4> 国司

問7 下線部（b）に関連して、1028年に源氏の東国進出のきっかけとなった乱をおこした人物と

して、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。17

- <1> 平良将 <2> 平将門 <3> 平忠常 <4> 平国香

問8 下線部（c）に関連して、後白河法皇の時代に、常盤光長によって描かれたとされる絵巻と

して、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。18

- <1> 『後三年合戦絵巻』 <2> 『平治物語絵巻』
<3> 『春日権現験記絵巻』 <4> 『伴大納言絵巻』

問9 下線部（d）に関連して、これに応じて立ち上がった南都と呼ばれる寺社勢力として、最も

適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。19

- <1> 園城寺 <2> 延暦寺 <3> 興福寺 <4> 法勝寺

問10 下線部（e）に関連して、この5年間に起きた戦いとして、適当でないものを、次の

<1>～<4>のうちから一つ選べ。20

- <1> 富士川の戦い <2> 衣川の戦い <3> 宇治川の戦い <4> 石橋山の戦い

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 21 ～ 30）

徳川吉宗のあと、9代将軍家重を経て10代将軍〔ア〕の時代になると、1772年に、側用人^(a)から老中になった〔イ〕が十数年間にわたって実権を握った。〔イ〕は、年貢による収入には限界があるとみて、商人の経済力を利用することで幕府の財政を再建しようとした。特定の商人に銅座や人参座をつくらせ独占を認め、商人や同業者でつくる株仲間も積極的に公認して運上金や冥加金の増収をはかった。さらに〔イ〕は、江戸や大坂の商人の力を借りて印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事を始めるなど、^(b)新田開発を積極的に試みた。また仙台藩の医師工藤平助の意見を取り入れ、1785年、〔ウ〕らを蝦夷地に派遣して、その開発や、^(c)ロシア人との交易の可能性を調査させた。

〔イ〕の政治は町人の経済力を利用して幕府収入を増やしたが、株仲間による独占の弊害や賄賂の横行による士風の退廃をもたらし、人々の批判をあびて、1786年、〔ア〕の死の直後に〔イ〕は失脚した。

文化の面では18世紀に入ると『古事記』や『日本書紀』などの研究が進み、日本古来の道を説く^(d)国学として発達した。『国意考』を著した〔エ〕は日本の古代思想を追究し、^(e)洋学はもとより、儒教・仏教も外来思想として排した。また盲目の国学者〔オ〕は、『群書類従』などの編集・刊行をおこなって、古典の収集・保存に心がけ、のちの国史学・国文学の基礎を築いた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 徳川家慶 <2> 徳川家斉 <3> 徳川家継 <4> 徳川家治

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> 松平慶永 <2> 田沼意次 <3> 松平定信 <4> 田沼意知

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 高橋景保 <2> 間宮林蔵 <3> 近藤重蔵 <4> 最上徳内

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> 賀茂真淵 <2> 荷田春満 <3> 加藤千蔭 <4> 荷田在満

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 村田春海 <2> 堀保己一 <3> 平田篤胤 <4> 伴信友

問6 下線部（a）に関連して、幕府の側用人を勤めた人物として、適当でないものを、次の

<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> 堀田正俊 <2> 間部詮房 <3> 牧野成貞 <4> 柳沢吉保

問7 下線部（b）に関連して、『農政本論』を著した人物として、最も適当なものを、次の

<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 大蔵永常 <2> 宮崎安貞 <3> 佐藤信淵 <4> 本多利明

問8 下線部(c)に関連して、1811年に箱館・松前に監禁され、『日本幽囚記』を著した人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。28

<1> レザノフ <2> ラクスマン <3> ゴルドン <4> グローウニン

問9 下線部(d)に関連して、本居宣長が著した書物として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。29

<1> 『古事記伝』 <2> 『宇比山踏』 <3> 『柳子新論』 <4> 『玉勝間』

問10 下線部(e)に関連して、広瀬淡窓が1817年に豊後日田で始めた私塾として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。30

<1> 懷徳堂 <2> 芝蘭堂 <3> 咸宜園 <4> 洗心洞

IV 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

1916年、第二次大隈内閣が総辞職すると、初代〔ア〕をつとめた寺内正毅が「挙国一致」を掲げて内閣を組織したが、寺内内閣は、当時流行していたビリケン人形にことよせて「ビリケン(非立憲)内閣」と非難された。そこで、前内閣の与党各派は、合同して〔イ〕を結成した。翌1917年、寺内首相は衆議院を解散し、総選挙をおこなった結果、〔ウ〕が衆議院第一党となった。

1918年、〔エ〕を当て込んだ米の投機的買占めが横行して米価が急騰した。このため、同年7月、富山県の一漁村の女性たちの抗議運動に始まった米騒動は、全国に拡大し、寺内内閣は軍隊を出動させて鎮圧せざるをえなかった。この騒動が原因で、寺内内閣は総辞職した。同年9月、〔ウ〕総裁、^(a)原敬のひきいる、陸・海軍大臣、外務大臣以外のすべての閣僚を〔ウ〕会員で占める、本格的な政党内閣が誕生した。

1920年、普通選挙を要求する数万人規模の大示威行動がおこなわれた。これを背景として、野党は衆議院に男性普通選挙法案を提出したが、政府は時期尚早としてこれを拒否し、衆議院を解散した。1923年に成立した第二次〔オ〕内閣は、普通選挙制の導入の方針を固めていたが、関東大震災と、その後の〔カ〕による総辞職で立ち消えとなった。

1924年、貴族院に基礎をおく清浦内閣が成立すると、〔イ〕・〔ウ〕らは、特権内閣打倒・政党内閣実現をめざして第二次護憲運動にたちあがり、清浦内閣は倒された。総辞職した清浦内閣にかわり内閣を組織した加藤高明は、^(b)1925年、普通選挙法を成立させた。これによって、政治に広く民意が反映される道が開かれた。

1927年になると、関東大震災に生じた未決済手形を多くかかえる一部銀行の経営悪化が伝えられ、鈴木商店に巨額の融資をおこなっていた台湾銀行が経営危機におちいった。事態を重く見た第一次〔キ〕内閣は、緊急勅令を出すことで台湾銀行の救済をはかろうとしたが、枢密院に勅令案を否決され、内閣総辞職に追い込まれた。その結果、多くの銀行が破綻に追い込まれた。これを^(c)金融恐慌という。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> 台湾総督 <2> 関東都督 <3> 朝鮮総督 <4> 軍令部長

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> 立憲民政党 <2> 革新倶楽部 <3> 社会民衆党 <4> 憲政会

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> 立憲国民党 <2> 立憲同志会 <3> 立憲政友会 <4> 憲政党

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> 義和団事件 <2> シベリア出兵
<3> 三・一独立運動 <4> 台湾出兵

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> 犬養毅 <2> 田中義一 <3> 加藤友三郎 <4> 山本権兵衛

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> 竹橋事件 <2> 亀戸事件 <3> 虎の門事件 <4> 桜田門事件

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 37

- <1> 斎藤実 <2> 浜口雄幸 <3> 若槻礼次郎 <4> 岡田啓介

問8 下線部（a）に関連して、1919年に原敬が選挙法を改正したことにより変更された選挙人の納税資格について、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 38

- <1> 直接国税15円以上 <2> 直接国税10円以上
<3> 直接国税5円以上 <4> 直接国税3円以上

問9 下線部（b）に関連して、1925年におこった出来事として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 39

- <1> 日ソ基本条約締結 <2> ラジオ放送開始
<3> 全国水平社結成 <4> 治安維持法公布

問10 下線部（c）に関連して、金融恐慌が発生した時期の大蔵大臣として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 40

- <1> 井上準之助 <2> 高橋是清 <3> 片岡直温 <4> 桂太郎

政治・經濟 問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号

 ～

 ）

第二次世界大戦後の1955年に、分裂していた〔ア〕が再統一し、保守合同で〔イ〕が誕生した。これによって保守政党と革新政党が保守優位のもとで対抗し合う「55年体制」が定着した。

1960年、〔ウ〕内閣のもとで〔エ〕が起こり、1960年7月〔ウ〕内閣は退陣し〔オ〕内閣が生まれた。〔オ〕内閣は、〔カ〕を掲げた。こうした政策は続く内閣にも引き継がれ、日本経済は1950年代半ばから1960年代にかけて高度経済成長を遂げた。

1970年代はじめに、田中内閣は〔キ〕を推進した。これに対して、1980年代には、中曽根内閣のもとで、福祉政策の見直しや国鉄の民営化など〔ク〕的な政策が推進された。

1980年代後半から1990年代初頭にかけて、政治汚職事件が続発し、官庁と利益集団との間に立^(a)って利益調整を行う、特定の分野に影響力がある議員への批判が高まった。〔ケ〕年には、自民党は分裂し、「非自民」連立政権として細川内閣が成立し、55年体制は崩壊した。日本の政党政治は、連立政権の時代に入った。

問1 空欄アに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 1

- 〔1〕 自由党 〔2〕 民主党 〔3〕 社会党 〔4〕 自由民主党

問2 空欄イに入る最も適当なものを，次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 2

- 〔1〕 自由党 〔2〕 民主党 〔3〕 社会党 〔4〕 自由民主党

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 3

- ㊦1 吉田茂 ㊦2 岸信介 ㊦3 池田勇人 ㊦4 佐藤栄作

問4 空欄工に入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 4

- ① 安保闘争 ② 憲政擁護運動
③ ロッキード事件 ④ リクルート事件

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 5

- 〔1〕 吉田茂 〔2〕 岸信介 〔3〕 池田勇人 〔4〕 佐藤栄作

問6 空欄力に入る最も適当なものを，次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 6

- ㊦ 日本列島改造計画 ㊦ 国民所得倍增計画
 ㊦ 防衛装備移転三原則 ㊦ 普遍主義の原則

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 日本列島改造計画 <2> 国民所得倍増計画
- <3> 防衛装備移転三原則 <4> 普遍主義の原則

問8 空欄クに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 保護主義 <2> 新自由主義 <3> 社会主義 <4> 重商主義

問9 空欄ケに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 1991 <2> 1992 <3> 1993 <4> 1994

問10 下線部（a）に関連して、この名称として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 世襲議員 <2> タレント議員 <3> 族議員 <4> 参議院議員

Ⅱ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 11 ～ 20）

第二次世界大戦後、アメリカと〔ア〕の二つの超大国は、それぞれ自由主義と共産主義を掲げ、自らの勢力圏を形成し、イデオロギー的にも軍事的にも対立した。アメリカは〔イ〕年以降、トルーマン・ドクトリンやマーシャル・プランを通じて、〔ウ〕政策を展開した。1949年には〔エ〕を設立して、西側陣営の軍事的結束を強めた。戦後の日本は、1951年の〔オ〕の締結により、西側の反共産主義陣営に組み込まれる形で独立と主権を回復した。

アメリカと〔ア〕との対立は、1962年の〔カ〕では核戦争の一步手前まで近づいた。その後、アメリカと〔ア〕の関係は、〔キ〕へと向かった。しかし、〔ア〕がアフガニスタンに侵攻すると新冷戦に突入した。1985年に〔ク〕が〔ア〕の書記長になると、〔ケ〕を推し進めるとともに、新思考外交も展開し、アメリカとの間で1987年には〔コ〕が調印された。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> 中国 <2> ソ連 <3> イギリス <4> インド

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 1945 <2> 1946 <3> 1947 <4> 1948

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

- <1> 国連中心主義 <2> 戦争の違法化 <3> 封じ込め <4> 軍備管理

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 14

- <1> 北大西洋条約機構 <2> ワルシャワ条約機構
- <3> 欧州安全保障協力会議 <4> 欧州安全保障協力機構

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 15

- c1) 核兵器禁止条約 c2) 核拡散防止条約
c3) サンフランシスコ平和条約 c4) ヴェルサイユ条約

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 16

- c1) 朝鮮戦争 c2) ベルリンの壁の構築
c3) キューバ危機 c4) ベトナム戦争

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 17

- c1) 熱戦 c2) 緊張緩和 c3) 多極化 c4) 国際協調主義

問8 空欄クに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 18

- c1) フルシチョフ c2) チャーチル c3) ゴルバチョフ c4) 周恩来

問9 空欄ケに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 19

- c1) 平和10原則 c2) 非同盟中立
c3) ペレストロイカ c4) アパルトヘイト

問10 空欄コに入る最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 20

- c1) 部分的核実験禁止条約 c2) 包括的核実験禁止条約
c3) 戦略兵器制限条約 c4) 中距離核戦力全廃条約

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 21 ～ 30 ）

戦後経済復興をとげた日本は、1950年代半ばごろからの高度経済成長、そして、^(a)IMF 8 条国になり、OECD への加盟を経て、1973年の第一次石油危機を迎えるまでの間に、〔 ア 〕に次ぐ資本主義国第二の「経済大国」となった。

この高度経済成長が可能となった要因はさまざまである。間接的な要因としては、^(b)戦後の政治・経済における制度面での諸改革や、安価で良質な労働力、国民の高い貯蓄性向などがあげられる。世界的な好景気や〔 イ 〕価格の安定といった国際的な環境要因も、その一つであろう。

他方、直接的な要因としては、製造業を中心とする第二次産業分野で欧米の先進技術が積極的に導入され、競い合って〔 ウ 〕が行われたことがあげられる。^(c)このような旺盛な企業の〔 ウ 〕の波及効果は、消費革命といわれた大衆消費社会の到来により一層強化された。

このように、高度経済成長期においては、製造業を中心とする第二次産業の拡大が著しかった。しかし1980年代以降の低経済成長下では第二次産業も横ばいかやや低下気味で、^(d)かわって第三次産業の比重が高まった。とはいえ、世界的に見れば日本経済は低成長ながらも堅調であったのだが、1985年のプラザ合意以降、急速に〔 エ 〕が進み、輸出に依存した日本経済は大きな影響を受けた。企業のなかには、〔 エ 〕の影響を回避するために、工場を海外に移すものも多かった。

その後、バブル景気とその崩壊を経て、^(e)日本経済は終わりの見えない長期停滞期へと突入する。

世界経済の競争ルールが変化するなか、日本経済は現在、^(f)多くの課題に直面しているといえる。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 中国 <2> ソ連 <3> アメリカ <4> イギリス

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> 不動産 <2> 原油 <3> 小麦 <4> 米

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 株式投資 <2> 設備投資 <3> FX投資 <4> 不動産投資

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> 原油高 <2> 原油安 <3> 円高 <4> 円安

問5 下線部（a）に関連して、これを表す語句として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 金利の自由化 <2> 為替の自由化
<3> 金融の自由化 <4> 金融業務の自由化

問6 下線部（b）に関連して、これを表す説明として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> 連合国軍総司令部（GHQ）の指令により政府は、財閥の家族で構成する持株会社を解散させ、支配下の企業の分離、独立をはかった。
<2> 1946年から1950年にわたる改革で、地主所有の土地を小作人に開放し、地主・小作の封建関係を一掃した。
<3> 治安維持法が廃止され、日本国憲法の施行ののち、労働組合法が制定された。
<4> 労働関係調整法、労働基準法、労働組合法という労働三法の制定を通じて、労働民主化政策が進められた。

問7 下線部（c）に関連して、これを表す説明として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 1960年代前半には白黒テレビ、乗用車、電気冷蔵庫が「三種の神器」とよばれるなど、耐久消費財の普及が著しかった。
<2> 企業は太平洋ベルト地帯を中心に、関連産業を一定の地域に集めたコンビナートを建造するなど、集積の利益を追求した。
<3> 1960年代後半にはカラーテレビ、クーラー、電気洗濯機が「新三種の神器」とよばれるなど、耐久消費財の普及が著しかった。
<4> 大量生産・大量消費という好循環により商品の価格が下がったため、デフレスパイラルが生じた。

問8 下線部 (d) に関連して、こうした産業の変化を表す法則として最も適当なものを、次の

㉑～㉔のうちから一つ選べ。 28

- | | |
|----------------|--------------|
| ㉑ ペティ・クラークの法則 | ㉒ グレシャムの法則 |
| ㉓ ペティ・クロッカーの法則 | ㉔ スティグララーの法則 |

問9 下線部 (e) に関連して、バブル崩壊以降、日本経済が直面した課題として適当でないものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 29

- | | |
|----------|-----------|
| ㉑ 不良債権処理 | ㉒ 財政赤字の増大 |
| ㉓ 貸し渋り | ㉔ 外貨不足 |

問10 下線部 (f) に関連して、現代日本経済が直面する課題として最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 30

- ㉑ 2006年のTPP発効により、関税の撤廃や大幅な引き下げが求められている。
- ㉒ 第二次安倍内閣による「アベノミクス」により、派遣労働の原則自由化による非正規雇
用者の拡大などといった負の遺産が残された。
- ㉓ 2018年に発効した日米貿易協定では、農産物などの関税の大部分が撤廃された。
- ㉔ かつて世界を席巻した電機などの分野では日本のシェアが低下した。

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

現在、日本を含め多くの国では、為替レートが日々変動するシステムを採用している。それによ
って、日本の為替レートはドルに対して、円高になったり、^(a)円安になったりする。これに対して

^(b)第一次世界大戦以前の国際社会では、多くの為替レートは固定されていた。しかしその体制は、

^(c)1930年代の不況のなかで崩壊し、世界は第二次世界大戦へと突入した。

第二次世界大戦後の国際経済秩序には、過去の反省のうえに、自由貿易と為替レートの安定が求
められた。その主役ともいえるべき役割を担ったのが、^(d)GATT (関税と貿易に関する一般協定) と

^(e)IMF (国際通貨基金) であった。しかしその国際通貨体制は、ベトナム戦争などを通じたアメリ
カの対外債務が増加するにつれて、不安定化していった。他方で、^(f)アメリカがドル供給を制限す
れば、アメリカ以外の国ではドルが不足するという状況があった。

^(g)1971年8月、アメリカはドルと金の交換を停止し、結局、1973年には、主要国は変動相場制に移
行した。しかしそうしたなかであって、ヨーロッパは、経済を統合する努力の一環として、^(h)市場
の統合に加えて、為替レートの安定を求めてきた。多くの困難に直面しながらも、1993年には

⁽ⁱ⁾EU (欧州連合) を発足させ、1999年には、固定相場制を超えて、^(j)単一通貨ユーロを導入した。

問1 下線部 (a) に関連して、それが日本にもたらす状況として最も適当なものを、次の

㋁㋂㋃㋄のうちから一つ選べ。 31

- ㋁ 輸出も輸入も有利になる。
- ㋂ 輸出も輸入も不利になる。
- ㋃ 輸出は有利になるが、輸入は不利になる。
- ㋄ 輸出は不利になるが、輸入は有利になる。

問2 下線部 (b) に関連して、この時代の通貨の特徴として最も適当なものを、次の㋁㋂㋃㋄のうちから一つ選べ。 32

- ㋁ 金貨のみが流通していた。
- ㋂ 不換紙幣のみが流通していた。
- ㋃ 中央銀行の発行する銀行券は金との交換が義務づけられていた。
- ㋄ 中央銀行は銀行券を自由に増発できた。

問3 下線部 (c) に関連して、この時期に各国がとった政策として適当でないものを、次の㋁㋂㋃㋄のうちから一つ選べ。 33

- ㋁ ダンピング防止
- ㋂ 為替切り下げ競争
- ㋃ 輸入品への高率関税
- ㋄ ブロック経済

問4 下線部 (d) に関連して、これを支える原則として適当でないものを、次の㋁㋂㋃㋄のうちから一つ選べ。 34

- ㋁ 最恵国待遇
- ㋂ 自由貿易
- ㋃ 企業情報の開示
- ㋄ 多角主義

問5 下線部 (e) に関連して、この体制の特徴として最も適当なものを、次の㋁㋂㋃㋄のうちから一つ選べ。 35

- ㋁ 各国は変動相場制を採用した。
- ㋂ 各国は金貨と兌換紙幣を流通させた。
- ㋃ 各国の通貨は金との交換を保証していた。
- ㋄ 各国の通貨はドルとの交換比率をほぼ固定していた。

問6 下線部 (f) に関連して、この状況を示す言葉として最も適当なものを、次の㋁㋂㋃㋄のうちから一つ選べ。 36

- ㋁ 国際流動性のジレンマ
- ㋂ 市場の失敗
- ㋃ 双子の赤字
- ㋄ スタグフレーション

問7 下線部 (g) に関連して、これを実施したアメリカの大統領の名として最も適当なものを、次の㋁㋂㋃㋄のうちから一つ選べ。 37

- ㋁ ローズベルト
- ㋂ ニクソン
- ㋃ ケネディ
- ㋄ レーガン

問8 下線部（h）に関連して、これの基礎となったものとして最も適切なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 38

㉑ シャウブ勧告

㉒ 経済安定9原則

㉓ 単一欧州議定書

㉔ ルーブル合意

問9 下線部（i）に関連して、1993年の時点でこれに加盟していなかった国として最も適切なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 39

㉑ ポルトガル

㉒ イギリス

㉓ ギリシャ

㉔ ノルウェー

問10 下線部（j）に関連して、1999年の時点でこれを導入しなかった国として最も適切なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 40

㉑ デンマーク

㉒ オランダ

㉓ ベルギー

㉔ イタリア

数 学 問 題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 1 ～ 12）

- (1) a, b, c, d は実数で、 $a > 0, c > 0$ とする。式 $x^4 + 4$ を因数分解すると、
 $(x^2 + ax + b)(x^2 - cx + d)$ となる。このとき、 $a = [\text{ア}]$ 、 $b = [\text{イ}]$ である。
- (2) a, b, c, d は整数とする。 $\frac{1}{1 + \sqrt{3} + \sqrt{5}}$ の分母を有理化すると、
 $\frac{b + c\sqrt{3} - \sqrt{5} + d\sqrt{15}}{a}$ となる。このとき、 $b = [\text{ウ}]$ 、 $c = [\text{エ}]$ である。
- (3) x は整数とする。 $\frac{2x+3}{5}$ の値の小数第1位を四捨五入すると5となる。また、 $\frac{3x-26}{4}$ の
値の小数第1位を四捨五入すると3となる。これらの条件を満たす整数 x は $[\text{オ}]$ 個あ
る。
- (4) 方程式 $|x| + \sqrt{(4-x)^2} = 8$ の解の個数は $[\text{カ}]$ 個である。
- (5) a, b, c は実数で、 $0 < a < 5$ とする。2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ のグラフは座標平面上で2つ
の点 $(2, 2)$ と $(5, 32)$ を通り、かつ x 軸に接するとする。このとき、 $a = [\text{キ}]$ 、
 $b = [\text{ク}]$ である。
- (6) 2次方程式 $x^2 - 3x + 1 = 0$ の2つの解を α, β とする。このとき、 $\alpha^4 + \beta^4 = [\text{ケ}]$ であ
る。
- (7) 4桁の自然数 $2\square 6\square$ は6の倍数である。ただし、それぞれの $\square$ には0から9までの整数が
1つつつ入る（同じ数字の場合もある）。この条件を満たす4桁の自然数の中で、3番目に大
きい数は $[\text{コ}]$ である。
- (8) 3^{100} を13で割った余りは $[\text{サ}]$ である。また、 7^{170} の下2桁の数字は $[\text{シ}]$ であ
る。

問1 空欄 [ア] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

<1> 1 <2> 2 <3> 3 <4> 4

問2 空欄 [イ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

<1> -1 <2> 1 <3> 2 <4> 4

問3 空欄 [ウ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

<1> 4 <2> 5 <3> 6 <4> 7

問4 空欄〔エ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

<1> 2 <2> 3 <3> 4 <4> 5

問5 空欄〔オ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

<1> 1 <2> 2 <3> 3 <4> 4

問6 空欄〔カ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

<1> 0 <2> 1 <3> 2 <4> 3

問7 空欄〔キ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

<1> 1 <2> 2 <3> 3 <4> 4

問8 空欄〔ク〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

<1> -4 <2> -2 <3> 8 <4> 16

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

<1> 44 <2> 45 <3> 46 <4> 47

問10 空欄〔コ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

<1> 2664 <2> 2766 <3> 2862 <4> 2964

問11 空欄〔サ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

<1> 3 <2> 6 <3> 9 <4> 12

問12 空欄〔シ〕に入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

<1> 01 <2> 07 <3> 43 <4> 49

Ⅱ 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 13 ～ 24）

- (1) $BC=4$, $CA=5$, $AB=6$ である $\triangle ABC$ の面積は〔ア〕, $\triangle ABC$ の内接円の半径は〔イ〕である。
- (2) 半径2の円Oを底面とし、高さが $2\sqrt{3}$ の直円錐がある。この直円錐の頂点をPとし、底面の直径の両端をA, Bとする。また、線分PBを $PQ:QB=1:3$ となるよう内分する点をQとする。このとき、側面上でAからQに至る最短距離は〔ウ〕である。
- (3) 円に内接する四角形ABCDにおいて、辺ABの延長と辺CDの延長との交点をEとし、点Dは線分CE上に、点Aは線分BE上にあるものとする。 $AB=EA$, $CD=14$, $DE=4$ のとき、辺ABの長さは〔エ〕である。このとき、 $\triangle EBC$ の面積は $\triangle EAD$ の面積の〔オ〕倍である。
- (4) 四角形ABCDは円Oに内接し、 $AB=CD=3$, $BC=1$, $DA=4$ とする。このとき、 $\cos\angle BAD=$ 〔カ〕, $BD=$ 〔キ〕, 円Oの半径は〔ク〕, 四角形ABCDの面積は〔ケ〕である。
- (5) $\triangle ABC$ を底面とする四面体ABCDにおいて、頂点Dから $\triangle ABC$ を含む平面に下ろした垂線と平面の交点をEとする。 $BC=2$, $CA=\sqrt{5}$, $AB=AD=BD=CD=3$ のとき、 $\cos\angle ABC=$ 〔コ〕, $DE=$ 〔サ〕, 四面体ABCDの体積は〔シ〕である。

問1 空欄〔ア〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

<1> $\frac{15\sqrt{7}}{4}$ <2> $\frac{15\sqrt{7}}{2}$ <3> $3\sqrt{7}$ <4> $4\sqrt{7}$

問2 空欄〔イ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 14

<1> $\frac{\sqrt{7}}{4}$ <2> $\frac{\sqrt{7}}{3}$ <3> $\frac{\sqrt{7}}{2}$ <4> $\sqrt{7}$

問3 空欄〔ウ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 15

<1> $\sqrt{15}$ <2> 4 <3> $\sqrt{17}$ <4> $3\sqrt{2}$

問4 空欄〔エ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 16

<1> 5 <2> 6 <3> 7 <4> 8

問5 空欄〔オ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 17

<1> 7 <2> 8 <3> 9 <4> 10

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 18

<1> $\frac{1}{2}$ <2> $\frac{\sqrt{2}}{2}$ <3> $\frac{\sqrt{3}}{2}$ <4> $\sqrt{3}$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 19

<1> $\sqrt{6}$

<2> $\sqrt{7}$

<3> $\sqrt{11}$

<4> $\sqrt{13}$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 20

<1> $\frac{\sqrt{33}}{3}$

<2> $\frac{\sqrt{35}}{3}$

<3> $\frac{\sqrt{37}}{3}$

<4> $\frac{\sqrt{39}}{3}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

<1> $\frac{13\sqrt{3}}{4}$

<2> $\frac{7\sqrt{3}}{2}$

<3> $\frac{15\sqrt{3}}{4}$

<4> $4\sqrt{3}$

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

<1> $\frac{1}{2}$

<2> $\frac{2}{3}$

<3> $\frac{3}{4}$

<4> $\frac{4}{5}$

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

<1> $\frac{\sqrt{3}}{2}$

<2> $\sqrt{3}$

<3> $\frac{3\sqrt{3}}{2}$

<4> $2\sqrt{3}$

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

<1> $\frac{\sqrt{15}}{2}$

<2> $\sqrt{15}$

<3> $\frac{3\sqrt{15}}{2}$

<4> $2\sqrt{15}$

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号

25

 ～

36

 ）

- (1) MITAKAの6文字を一行に並べるとき、IとAが必ず偶数番目にあるものは〔ア〕通りあり、M、T、Kがこの順にある(連続しているとは限らない)ものは〔イ〕通りある。また、INOKASHIRAの10文字から4文字を取り出すとき、Iを2個含む場合は〔ウ〕通りあり、4文字とも異なる場合は〔エ〕通りある。
- (2) 4人で1回だけじゃんけんをするとき、グーを出した者が勝者でその勝者数が1人である確率は〔オ〕であり、グーを出した者が勝者でその勝者数が2人である確率は〔カ〕であり、グーを出した者が勝者でその勝者数が3人である確率は〔キ〕であり、あいこにならずに勝負が決まる確率は〔ク〕である。
- (3) 下表は、50点満点のテストの得点(x)と人数を示したものである。ここで、 $u = \frac{1}{10}(x - 30)$ とするとき、 u の平均値 $\bar{u}$ は〔ケ〕であり、 u の標準偏差 s_u は〔コ〕であり、 x の平均値 $\bar{x}$ は〔サ〕であり、 x の標準偏差 s_x は〔シ〕である。

得点 x	0	10	20	30	40	50	計
人数	0	30	15	20	20	15	100

問1 空欄〔ア〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。

$\langle 1 \rangle$ 12 $\langle 2 \rangle$ 18 $\langle 3 \rangle$ 27 $\langle 4 \rangle$ 36

問2 空欄〔イ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。

☐ 1) 60 ☐ 2) 120 ☐ 3) 180 ☐ 4) 240

問3 空欄〔ウ〕に入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 27

17 19 22 26

問4 空欄〔エ〕に入る最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

① 70 ② 90 ③ 110 ④ 130

問5 空欄〔オ〕に入る最も適切なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 29

$$\text{C-1} \Rightarrow \frac{4}{81} \qquad \text{C-2} \Rightarrow \frac{5}{162} \qquad \text{C-3} \Rightarrow \frac{4}{243} \qquad \text{C-4} \Rightarrow \frac{7}{27}$$

問6 空欄〔カ〕に入る最も適切なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。

$$\text{C-1} \Rightarrow \frac{16}{81} \qquad \text{C-2} \Rightarrow \frac{5}{162} \qquad \text{C-3} \Rightarrow \frac{11}{243} \qquad \text{C-4} \Rightarrow \frac{2}{27}$$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 31

1) $\frac{4}{81}$ 2) $\frac{5}{162}$ 3) $\frac{4}{243}$ 4) $\frac{7}{27}$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

<1> $\frac{14}{81}$ <2> $\frac{28}{81}$ <3> $\frac{7}{27}$ <4> $\frac{14}{27}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

<1> -0.5 <2> -0.25 <3> 0 <4> 0.25

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

<1> $\frac{\sqrt{935}}{40}$ <2> $\frac{\sqrt{835}}{40}$ <3> $\frac{\sqrt{935}}{20}$ <4> $\frac{\sqrt{835}}{20}$

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

<1> 27.5 <2> 37.5 <3> 47.5 <4> 57.5

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

<1> $\frac{\sqrt{835}}{2}$ <2> $2\sqrt{835}$ <3> $\frac{\sqrt{935}}{2}$ <4> $2\sqrt{935}$